

科目名	ファッション文化研究		Subject	Fashion Culture Research	
サブタイトル	現代ファッションを様々なテーマで研究し、ファッション業界の社会課題に取り組む				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術	社会実装	
2 年	後期	必修			
授業形態	単位	時間			
演習	2 単位	30 時間	◎		
ゲストスピーカー招聘回	1				
教員名	大野 淑子		メールアドレス	yohno@ . . .	
教員の略歴	右記 URL より一覧を確認してください。【 <a href="https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/">https://www.yamano.ac.jp/study/teacher/</a> 】				
実践的教育	アパレル業界での経験を活かし、業界の具体的な仕事内容や、業界の変遷などについて教育に織り交ぜる。				
オフィスアワー	授業の前後 3 0 分に直接声をかけてください。				

科目の概要								
この授業では、ファッションの歴史や文化をグローバルに学びながら、現代のファッションがどのように成り立っているのかを探ります。世界的に知名度の高いハイブランドの歴史や文化を知ることでその背景が見えてきます。また、学びを通して興味を持ったテーマを掘り下げ、それぞれの視点で研究を進めて発表します。さらに、エシカルファッション（サステナブルファッション）について学び、ファッションの持続可能性や環境への影響など業界における社会課題をテーマに、企業や地域と連携して課題に取り組むことにより、ファッション業界の未来を考えます。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	○	○	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
美容芸術	ファッションにおいて、グローバルな視点も含め多様な価値観や考え方を理解し説明できる。また日本の伝統文化を理解し美意識をもって、自分や他者の豊かな人生に貢献できる。							
教科書・教材								
教科書	教員作成資料							
参考文献	「ファッションスタイル・クリニカル」高村是州著㈱グラフィック社・「ファッションで社会学する」藤田結子、成実弘至、辻泉著㈱有斐閣他							
各自準備教材	なし							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
-	-	30%	-	-	30%	-	40%	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
課題は Google クラウドを通してコメント、もしくは授業内でフィードバックを共有する								
履修上の条件・注意								
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	オリエンテーション	授業の目的と概要、及び授業のルールを把握する。ファッションについていくつかのテーマで議論することができる。	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる（60 分）。次回授業に向けた課題に取り組む（120 分）。紹介図書や映像を見る（60 分）。	240
第 2 回	ファッションのしくみについて学ぶ	ファッショントレンドがどのように生まれるのかグローバルな視点で理解し説明できる。オートクチュール、プレタポルテについて具体的に説明できる。	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 3 回	現代ファッションに影響を与えたフランスのブランド及びデザイナーについて学ぶ	パリコレクションで活躍する歴史あるブランド及びデザイナーについて理解し説明できる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 4 回	現代ファッションに影響を与えたイタリアのブランド及びデザイナーについて学ぶ	ミラノコレクションで活躍する歴史あるブランド及びデザイナーについて理解し説明できる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 5 回	現代ファッションに影響を与えたイギリスのブランド及びデザイナーについて学ぶ	ロンドンコレクションで活躍する歴史あるブランド及びデザイナーについて理解し説明できる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 6 回	現代ファッションに影響を与えた日本のブランド及びデザイナーについて学ぶ	世界で活躍する日本のブランド及びデザイナーについて理解し説明できる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 7 回	日本のファッションの歴史と文化を学ぶ	日本の近代ファッション（2001～2009）の歴史と文化について理解し説明できる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 8 回	日本のファッションの歴史と文化を学ぶ	日本の近代ファッション（2010～2020）の歴史と文化について理解し説明できる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）紹介する図書や映像を見る。（60 分）	240
第 9 回	ファッション文化研究の方法を学ぶ	ファッション情報の収集方法を学び、研究計画をたてる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）次回授業に向けた課題に取り組む。（120 分）ファッション文化研究に取り組む。（60 分）	240
第 10 回	ファッションに関するイベントについて調べる	ファッション文化研究に活かせるファッションの展覧会やイベントを確認しその内容について具体的に調べまとめる	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）ファッション文化研究に取り組む。（60 分）ファッションに関する展示やイベントに参加する。（120 分）	240
第 11 回	ファッションの持続可能性について学ぶ	ファストファッションとエシカルファッションについて学び、ファッション業界の社会課題について理解し説明できる。	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）ファッション文化研究に取り組む。（60 分）ファッションに関する展示会やイベントに参加する。（120 分）	240
第 12 回	エシカルファッションについて学ぶ	エシカルファッションについて議論し、自分の考えや自分にできる取り組みについて具体的に述べるができる。	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）ファッション文化研究に取り組む。（180 分）	240
第 13 回	エシカルファッションの実践【ゲストスピーカー：未定】	企業と連携してエシカルファッションの実践方法について考え提案する。美しく生きる力を実践する	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）ファッション文化研究に取り組む。（120 分）エシカルファッションの実践に取り組む（60 分）	240
第 14 回	エシカルファッションを考える	エシカルファッション、サステナブルファッションについて整理し、ファッションの未来を推論する。	配布資料の復習及び提示する関連キーワードについて調べレポートにまとめる。（60 分）ファッション文化研究に取り組む。（120 分）エシカルファッションの実践に取り組む（60 分）	240
第 15 回	ファッション文化研究発表授業の振り返り	ファッション文化研究発表する授業をふりかえりお互いにフィードバックすることで、多様な価値観や考え方を理解し評価する。	これまでの授業を改めて振り返る。（60 分）ファッション文化研究発表での学びを整理する。（60 分）紹介する図書や映像を見る。（120 分）	240